

■
【開催案内：3/16(木)】シンポジウム
「いま科学者の役割を考える 科学コミュニケーションのあり方」
----- ■

各位

平素より科学技術振興機構（JST）科学コミュニケーションセンター（CSC）へのご協力を賜り厚く御礼申し上げます。
このたび、シンポジウムを下記のとおり開催いたしますので、ご案内させていただきます。

本シンポジウムは、元東大総長の吉川弘之先生が、学会の牽引者の方々と「科学のこれから」と「社会との関わりからのこれから」について議論し、明日の一步を見出そうというものです。
若手科学者、行政、産業界との質疑を中心に進行します。
これからの科学者像について議論する貴重な機会ですので、皆さまぜひご参加ください。

なお、参加の事前申込みは、Web で受付中

<http://www.hakushu-arts.co.jp/csc/>

◆◆◆【シンポジウム
「いま科学者の役割を考える 科学コミュニケーションのあり方」】◆◆◆

日時：2017年3月16日（木）
15:00～18:00 シンポジウム ※定員 300名
18:10～（2時間程度）登壇者らとの意見交換会 ※定員 60名

場所：コクヨホール（〒108-0075 東京都港区港南1丁目8-35）
最寄り駅 JR品川駅港南口（東口）徒歩5分
<http://www.kokuyo.co.jp/com/hall/access/>

■登壇予定者（敬称略）

吉川弘之（JST 特別顧問、東京大学元総長）
井野瀬久美恵（日本学術会議副会長、甲南大学文学部教授）
喜連川優（国立情報学研究所所長）
小林傳司（大阪大学理事・副学長）
高橋政代
（理化学研究所 CDB 網膜再生医療研究開発プロジェクト プロジェクトリーダー）
西野 嘉章（東京大学総合研究博物館館長・教授）
三島良直（東京工業大学学長）
山極壽一（京都大学総長）
渡辺美代子（JST CSC センター長・副理事）

参加申込：事前申込制（入場無料、Web で受付中）

<http://www.hakushu-arts.co.jp/csc/>

（お席に余裕がございましたら、当日先着順にて受付します）

★今回 特に会場（若手科学者、行政、産業界）を交え、登壇者と科学
コミュニケーションを再考します。

★本シンポジウムの土台となる対談は、一般書籍として近日販売予定です。
（シンポジウムではそのエッセンスを御紹介します）。

【「吉川弘之対談シリーズ」も併せてご覧ください】

<http://www.jst.go.jp/csc/dialogue/index.html#dialogue07>

◇◇本件に関するお問い合わせ先◇◇

国立研究開発法人 科学技術振興機構 科学コミュニケーションセンター
CSC シンポジウム事務局 (株)博秀工芸内
Tel: 03-5818-5916

★-----☆

日本学術会議では、Twitter を用いて情報を発信しております。

アカウントは、@XXX_XXX です。

日本学術会議広報の Twitter のページはこちらから

http://twitter.com/scj_info

学術情報誌『学術の動向』最新号はこちらから

http://www.h4.dion.ne.jp/~jssf/doukou_new.html

=====

日本学術会議ニュースメールは転載は自由ですので、関係団体の学術誌等への転載や関係団体の構成員への転送等をしていただき、より多くの方にお読みいただけるようにお取り計らいください。

【本メールに関するお問い合わせ】

本メールは、配信専用のアドレスで配信されており返信できません。

本メールに関するお問い合わせは、下記の URL に連絡先の記載がありますので、そちらからお願いいたします。

=====

発行：日本学術会議事務局 <http://www.scj.go.jp/>

〒106-8555 東京都港区六本木 7-22-34